

本庄市 施政方針

本年は、56年ぶりに、日本でオリンピック・パラリンピックが開催される年であり、市制施行15周年を迎える節目の年でもあります。現在の新型コロナウイルス感染症の流行が早期に終息することを祈りつつ、皆さまにとって、夢と希望、そして活力を未来へとつなげる機会となり、本市の魅力や地域資源を再認識する契機となるよう、まちへの愛着、発展への機運醸成を図ってまいります。さらに、3年目となる総合振興計画の施策を推進し、本市の将来像「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄」の実現に向けて、少子高齢化や次代を担う人材の育成、地域の活性化や魅力発信の強化、環境、防災等の諸課題に着実に対応してまいります。「世のため、後のため」、現下の事態にしっかりと対応し、これまでの取り組みに更なるチャレンジを重ね、持続

可能な市政の進展に全力で挑んでまいります。皆さまの「層のご支援」ご協力を賜りたいと存じます。

行政経営に関する 基本的考え方

我が国は、経済発展が進んだ一方で、さまざまな社会的課題が発生しており、経済発展と社会的課題の両方に対応していかねばならない状況です。市では、一人ひとりの個性や能力が多様性として社会の進展に活かされるように努めるとともに、経済・社会・環境の各分野での持続可能な取組や高度なICT技術の活用、活用に向けての人材育成に積極的にチャレンジしてまいります。本年はこの「挑む」をテーマに行政経営を進めてまいります。本年のオリンピック・パラリンピックでは、世界中のアスリートが障害の有無を越えて、日本で自己の限界

に「挑戦」します。その姿は必ずや私たちに感動と勇気を与えてくれるものと思います。社会的課題に「挑み」、解決に向けて取り組むことで、皆さまから信頼され魅力あるまちとなるよう、新たに「挑む」行政経営を進めてまいります。

予算編成の基本的考え方

政府による経済見通しでは、雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が進展する中で、内需を中心とした景気回復が見込まれるとされていますが、現在、新型コロナウイルスの影響が世界全体に広がり、我が国経済にも相当の影響をもたらしています。政府は流行を早期に終息させるため、対応策を着実に実行するとともに、海外発の下方向スクを乗り越えるため総合経済対策を実施していくとしています。本市においても国・県の制度融資等を補完するなど、でき

る限り有効な経済対策を講じてまいります。本市の財政状況は、歳入の根幹をなす市税において、個人市民税や固定資産税の伸びは見込めるものの、法人市民税は伸び悩みの状態にあります。また、少子高齢化が進行する中で、社会保障関連経費の増加、公共施設の維持補修経費を考慮すると、本市を取り巻く財政状況は厳しいものであると予想されます。今般の予算編成は、将来負担を可能な限り軽減しつつ、「総合振興計画基本計画」や新たな「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置つけた施策に効果的に取り組むとともに、分野横断的かつ優先的・重点的に取り組む「6つの重点施策」の実現を目指すものとしました。

本庄市長 吉田信賢

本庄市 予算

予算総額

497億6,505万円

(前年度と比べ、6億2,610万円増)

内訳

- ▶一般会計 286億3,400万円
- ▶特別会計 146億5,373万円
- ▶公営企業会計 64億7,732万円

会計別予算

| 区分 | 予算額 | 増減率 |
|--------|-------------|-------|
| 一般会計 | 286億3,400万円 | 0.7% |
| 特別会計 | 146億5,373万円 | △3.6% |
| 公営企業会計 | 64億7,732万円 | △1.3% |
| 合計 | 497億6,505万円 | 1.3% |

※農業集落排水事業特別会計を廃止し、令和2年度から公営企業会計へ移行し下水道事業会計に編入しました。
※公営企業会計（水道事業会計・下水道事業会計）の予算額は、収益的支出額及び資本的支出額の合計額を記載しています。

市民1人当たりが負担する市税

14万2,086円

| | | | |
|-------|----------|-------|--------|
| 市民税 | 5万9,336円 | 市たばこ税 | 7,202円 |
| 固定資産税 | 6万3,758円 | 軽自動車税 | 3,120円 |
| 都市計画税 | 8,670円 | | |

市民1人当たりに使われるお金

36万5,962円

| | | | |
|-----|-----------|--------|----------|
| 民生費 | 15万5,045円 | 衛生費 | 2万2,467円 |
| 総務費 | 4万5,100円 | 消防費 | 1万5,475円 |
| 公債費 | 4万482円 | 農林水産業費 | 6,137円 |
| 教育費 | 4万297円 | 商工費 | 3,188円 |
| 土木費 | 3万3,298円 | その他 | 4,473円 |

一般会計予算の構成 286億3,400万円

